

中裏に日本労働組合會議の成立を生じけたることは、我國労働界の劃期的偉業にして、長く後世の歴史に傳ふべき美事たるには相違ありませんが、これをして真の組合會議として、鑿石の重きをなさしめんがためには、更に一層の努力を要するはいふまでもありません。願くは我總同盟が、他の諸友誼團體と協力して、率先事に當らんことを切望して止まぬのであります。

殊に、私の總同盟に対して希望に堪えないのは、夙に近來の特色として現はれつつある。争議の統制、社會福利施設の増進に更に一層の努力を拂はれんことあります。此は